

東京歯科大学市川総合病院における摂食嚥下支援チームの活動に関する検討へのご協力をお願い

東京歯科大学市川総合病院歯科・口腔外科では、「東京歯科大学市川総合病院における摂食嚥下支援チームの活動に関する検討」という臨床研究を行っております。この研究は、経口摂取が困難な場合や栄養状態不良の場合、摂食嚥下支援チームにて摂食嚥下機能や口腔内状態を評価し、患者様の摂食嚥下障害の予後予測、リハビリテーションのゴール設定および口腔機能の方針を導き出すことを目的としております。そのため、研究対象期間に摂食嚥下支援チームの介入を行った患者様のカルテ記録等の治療データを使用させていただきますので、ご協力をお願いします。

本研究は、東京歯科大学市川総合病院倫理審査委員会の審査を経て、病院長の許可を得て実施しております。

1. 研究の対象

2018年4月1日～2025年3月31日までに東京歯科大学市川総合病院に入院し摂食嚥下支援チームが介入した患者様を対象としています。

2. 研究目的・方法

本研究の目的は日常臨床で得られたデータを活用し、摂食嚥下障害の重症度やその予後経過を目的変数とし、性別、年齢、原疾患、既往歴、身体評価、栄養摂取状況、口腔機能、口腔内状況等との関連を検討することであり、本研究の成果は患者の摂食嚥下障害の予後予測、リハビリテーションのゴール設定および口腔機能の改善の具体的な方針を導き出すことに資すると考えられます。今回得られた結果は、個人が特定されるようなことや、ご本人にあらためて負担をお願いすることはありません。また、研究結果は学術大会、学術雑誌に発表する予定であり、発表に際しては個人を特定できない形と致します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

カルテより以下の情報を使用させていただきますが、あなたの個人情報は削除し、匿名化して個人情報が漏洩しないよう致します。

情報：性別、年齢、原疾患、既往歴、身体評価、摂食嚥下機能、栄養摂取状況、脳卒中の状況、口腔機能、口腔内状況、頭頸部のCTまたはMR画像、回診記録等

4. 研究に用いる試料・情報の保管及び破棄の方法

データは研究代表者がパスワード保護されたファイルに記録し、パスワード保護されたUSBに記録、保存し、鍵のかかる保管庫に保管します。また使用するコンピューターは東京歯科大学市川総合病院歯科・口腔外科のパスワード管理されているものを使用します。得られたデータは、発表後5年間保存した後、破棄します。

5. その他

本研究に関して、企業や団体からの支援は受けておらず、研究遂行にあたって利益相反状態はありません。

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも今後診療を含めて、不利益になるようなことはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

千葉県市川市菅野 5-11-13

東京歯科大学市川総合病院 オーラルメディシン・病院歯科学講座 酒井 克彦

電話番号：047-322-0151

研究責任者：

東京歯科大学市川総合病院 オーラルメディシン・病院歯科学講座 酒井 克彦